

news
atom
ニュースアトム

TEPCO

柏崎刈羽原子力発電所

MAY
2023 5



- 63名の新入社員が発電所に仲間入りしました[発電所ニュース]
- 5号機ランドリ建屋1階における火災の発生について[発電所ニュース]
- 発電所と本社で連携しながら業務に取り組んでいます[発電所の一員として]
- FMピッカラで発電所の情報をお届けしています ● おしえて!エコロン
- YouTubelにて、発電所の日々の取り組みを紹介しています ● サービスホール5月の催し

「春の鶺川」
柏崎市佐水

63名の新入社員が発電所に仲間入りしました

東京電力グループでは、2023年度の新入社員611名を迎え、4月3日に入社式を行いました。入社式は、感染症対策としてリモートで各事業所を繋いで行われ、柏崎刈羽原子力発電所に着任した63名も参加しました。

当日、所長の稲垣は新入社員に向けて「フレッシュな気持ちを忘れずに、新しい目で発電所を見て変えていくことが重要」といったメッセージなどを伝えました。



新入社員の声



同期の仲間と共に頑張っていきたい

社会人と学生では背負う責任の重さが違うので、意識して業務に徹したい



一人ひとり頑張る力を合わせて原子力発電所を盛り上げていきたい



当日の様子はYouTube動画でも紹介しています

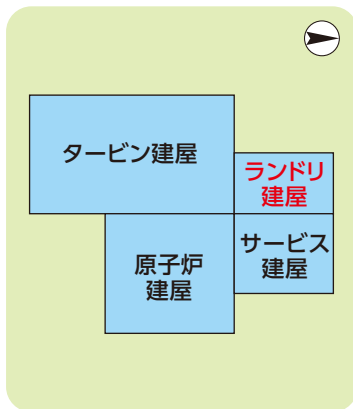


5号機ランドリ建屋1階における火災の発生について

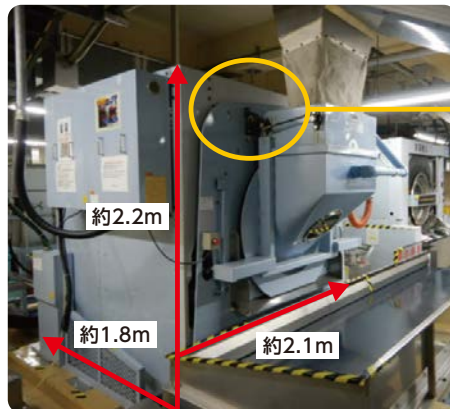
2023年4月11日、5号機ランドリ建屋※1階にて、洗濯機モーター付近で発火を確認したことから、消火器による初期消火を実施し、同日、公設消防にて鎮火を確認しました。現在、当社と公設消防にて原因調査を実施しています。火災による周辺への放射能の影響はなく、プラントへの安全上の影響もありません。

※放射線管理区域において作業者が使用した保護衣類を洗濯する建屋

【発生場所(5号機)概略図】



【洗濯機全体】



【モーター(上部から見た図)】



発電所内で火災が発生したことにより、地域の皆さまにご心配をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。再発防止対策をしっかりと実施してまいります。

FMピッカラで発電所の情報をお届けしています

柏崎のコミュニティラジオFMピッカラで、発電所の情報をお伝える「TEPCOトピックス」を放送しています。

毎月の「ニュースアトムのお知らせ」や「発電所長会見の概要」、「発電所の公式SNSに関するお知らせ」、「放射線や防災に関する情報」など、発電所に関する様々な情報をお届けしています。



「TEPCOトピックス」放送時間

[毎週月曜日～金曜日・1日3回]

●「ラジオ宅配便」内 8時10分～

●「お昼はぴっからんど」内 12時50分～

●「K-TRAX」内 17時25分～

[毎週土曜日・1日1回]

●「ピッカラサタデー通信」内 10時50分～

[毎週日曜日・1日1回]

●「ピッカラサンデー通信」内 10時50分～

FMピッカラ



前ページでお伝えした2023年度新入社員のインタビューも今後放送予定ですので、ぜひお聴きください。



発電所と本社で連携しながら業務に取り組んでいます。

発電所では2022年5月、本社原子力部門の一部を柏崎市内に移転しました。原子力改革の実現に向けて発電所と本社が一体となり業務に取り組んでいます。今回は、設備の安全性向上を目的とした運転試験について、連携しながら取り組んだ発電所員と本社社員に話を聞きました。

(2023年4月取材)
※撮影のためマスクをはずしています。

Profile

倉部 信行

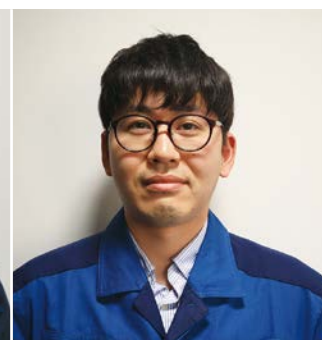
柏崎市出身。柏崎市在住。2000年入社。柏崎刈羽原子力発電所に配属。原子炉設備の保全作業や高経年化評価業務に携わり、2019年より現職に至る。

「休日は家族と出かけたり、簡単な料理を作っのんびりと過ごしています。」



東京電力ホールディングス株式会社
柏崎刈羽原子力発電所
第一保全部
原子炉(2・3号)グループ

くらべ のぶゆき
倉部 信行



東京電力ホールディングス株式会社
原子力運営管理部
保守管理グループ

かとう けいすけ
加藤 慶輔

加藤 慶輔

北海道出身。長岡市在住。2014年入社。柏崎刈羽原子力発電所に配属。原子炉設備の安全対策工事や検査業務に携わり、2021年12月より現職に至る。

「妻と3歳になる娘と一緒に、行ったことのない場所への旅行を計画しています。」

— 本社機能が一部移転して1年が経ち、以前と変化したことはありますか。

加藤 東京から柏崎の事務所に移転したことで、現場に足を運ぶ回数が増えました。現場の設備を自分たちの目で確認して判断ができるため、設備の理解が的確になり、業務の品質も向上したと感じています。

倉部 本社所属のメンバーと直接ひざを突き合わせて会話したり、一緒に現場で設備を見ながら、抱えている課題などを共有できたことで、物理的な距離以上に心理的な距離が近づいたと感じています。

加藤 あいさつ運動や地域共生活動にも参加することで、協力企業の皆さんや地域の皆さまとコミュニケーションを取る機会もできました。移転前と比べると、地元意識や自分たちの設備であるという意識が高まっており、これが最も大きい変化だと感じています。



— 二人は共同で非常用ディーゼル発電機(D/G)の運転試験を行ったと伺いました。

倉部 D/Gは、地震などで発電所の外部電源が失われた際に電源を供給するための重要な設備です。これまでの点検が適切だったのか振り返るとともに、長時間運転することによる新たな知見がないか確認するため、昨年、7号機D/Gの24時間連続運転試験を実施しました。

加藤 柏崎刈羽原子力発電所としては初の試みでしたので、準備段階から入念な調整を関係各所と行う必要があり、私は全体の取り組みを統括する業務を担当していました。

倉部 実際に現場対応を行うのは私たちですが、方針策

定や机上での評価などについては、本社が情報を収集してくれたおかげで、様々な観点から課題を検討することができました。

— 運転試験の中で、印象に残っていることはなんですか。

倉部 初めての長時間運転試験ということもあり、不具合が発生して試験が止まってしまうこともありましたが、なかなか作業がうまく進まず落ち込むこともありましたが、稲垣所長をはじめ、たくさんの方から事務所や現場で前向きな声を掛けていただき、コミュニケーションの大事さを改めて感じました。

加藤 現場で不具合が発生し、発電所の担当者に情報が集中してしまうと、問題を一人で抱え込んでしまい、孤立してしまう場合も考えられます。そのような状況にならないよう、直接顔を見ながらコミュニケーションを取ることを意識しました。

— 柏崎刈羽原子力発電所で働く一員として、地域の方々にメッセージをお願いします。

倉部 今回の一連の対応での経験を活かし、信頼していただける発電所になれるよう、一層精進してまいりますので、今後の私たちの活動を見ていただければと思います。

加藤 私は、つい最近まで発電所所属でしたが、本社機能移転後は組織全体として柏崎刈羽が身近なものになってきていると感じています。引き続き、地域の皆さまの安心に繋がるよう努力していきたいと思っています。

本社機能の移転について

ふくだ としひこ
福田 俊彦 原子力・立地本部長

本社機能の柏崎移転から約1年が経ち、あいさつ運動や地域共生活動への参加などで顔が見える関係となりました。D/G24時間連続運転対応、安全対策工事、核セキュリティ改善、県民の皆さまへの説明会などに一体感を持って取り組んでいます。



おしえて! エコロン



地域の皆さまから様々なご質問をいただいています。
今日は、その中から、いくつかご紹介します。

Q 1年間に何回くらい訓練をしているのですか?



発電所全体で行う「総合訓練」は毎月1回程度実施しているよ。所属する部署ごとで行う個別訓練は、年間1,000回以上※実施しているんだ。具体的には、重機を使ってがれきを撤去する訓練や、放射線を測定する装置が壊れたことを想定して代替装置を設置する訓練などがあるよ。

※2022年度の実績:約1,800回

2021年4月号の「おしえて! エコロン」でも、訓練の回数や詳細を紹介しています



Q (2022年8月号で紹介した)「いい発電所ぶろじえくと」について、活動内容をもっと詳しく知りたいです。

発電所をさらに「いい発電所」にするために、所員全体で意見を出し合いながら、色々な“ぶろじえくと”として所員の有志が部門を越えて活動しているよ。

●発電所をきれいにするぶろじえくと

発電所構内の清掃・花植え活動を実施

●無くす・減らす・変える(NHK)ぶろじえくと

負担となっている業務は無いかな、減らすことはできないかと話し合い、業務をより効果的に変えていくための見直し(NHK)を進める活動を実施

その他にも、たくさんの“ぶろじえくと”が活動しているよ!取り組みの様子は、発電所ホームページや東京電力公式YouTubeでも紹介しているよ。



■ホームページ

いい発電所ぶろじえくと



■YouTubeでの紹介動画はこちら

ポロシャツぶろじえくと



他部門交流ぶろじえくと



Q 発電所には今、何人くらいの方が働いているのですか? 地元の方が多く働いているのでしょうか。

2023年4月1日現在

発電所では現在、
これくらいの方が
働いているよ!

	合計	柏崎市・刈羽村	その他県内	県外
社員	1,177	914	145	118
協力企業	4,260	2,415	950	895
合計	5,437	3,329	1,095	1,013

YouTubeにて、発電所の日々の取り組みを紹介しています

柏崎刈羽原子力発電所
では、日々の取り組みを
YouTubeにて毎週発信
しています。
ぜひ、ご覧ください。



YouTube
チャンネルはこちら

KKチャンネルは
こちら



発電所公式SNS



発電所公式LINEアカウント

サービスホールなど発電所の
広報施設のイベント情
報、地域のお店とタイア
ップしたお得なクーポンなど
を毎月配信中!

★クーポンなどの協力店
さまを募集しています★



友だち追加はこちら



発電所公式Instagram

発電所の日常や地域の風
景をテーマに写真を投稿
しています!



こちらからアクセス!

Webアンケートはこちら

添付のはがきの代わりに、Webからでもアン
ケートにご回答いただけます。右のQRコード
からアクセスしてください。発電所に対するご
意見・ご要望もご記入いただけます。



❶ 今月のニュースアトムについてお聞かせください。

- ① 分かりやすい
- ② まあ分かりやすい
- ③ やや分かりにくい
- ④ 分かりにくい

❷ ❶で選んだ理由をお聞かせください。

❸ 皆さまからいただいた声を発電所の業務に活かしていきたい
と考えております。発電所に対するご意見や改善点などが
ありましたらお聞かせください。

きりとり線
✂

Webアンケートでご応募いただくと、当選確率がUPします。

■ 読者プレゼントに応募する

ご希望の方は右の欄に○をお付けください。



※裏面のお名前、年齢、ご住所、電話番号を必ずご記入ください。
なお、ご記入いただく内容については、お間違いのないようお願いいたします。

サービスホール5月の催し

参加無料

工作教室

5/13～土・日開催

開館時間:9時～16時30分 ※12時～13時を除く

毎月違った3種類の工作をご用意♪

難易度に合わせて、小さなお子様でも楽しくチャレンジできます。

難易度★



空飛ぶひこうき

難易度★★



まごころミニブーケ

難易度★★★



カラフルバスケット

4月15日(土)・16日(日)に行ったサービスホールイベント
新学期わくわくチャレンジでは、たくさんの方にご来場いただきました。



ありがとう
ございました



お問い合わせ／柏崎刈羽原子力発電所サービスホール TEL.0120-344-053(9時～17時)



料金受取人払郵便

郵便はがき

945-8790

柏崎局
承認

69

柏崎市青山町16番地46

東京電力ホールディングス株式会社
柏崎刈羽原子力発電所
広報部 行

差出有効期間
2024年11月30日
まで
(切手不要)



ふりがな 年齢 歳

お名前 男・女・回答しない

〒

ご住所

電話番号

ご記入いただきました内容については、商品の発送、紙面づくり等に利用いたします。また、個人情報については適切に管理いたします。(2023年5月号)

きりとり線

ニュースアトムは、発電所広報施設(サービスホール、エネルギーホール、カムフィ、き・な・せ)に設置しております。ご自由にお持ちください。また、発電所ホームページなどWebでもご覧いただけます。

へんしゅう後記

汗ばむ日や肌寒い日を行ったり来たりですね。今年は少し早めにこたつをしまったので、こたつ大好きな猫たちから大抗議を受けています。(西)



4月から高校生になった妹が、学校であった嬉しかったことや楽しかったことなどを話してくれます。私と同じ高校に入学したため、学校の先生から私の話を聞くこともあるようで少し恥ずかしいです。これからも楽しい高校生活のことをいろいろ聞かせてもらおうと思います。(楓)

今月号の表紙「春の鶴川」

撮影場所:柏崎市佐水
撮影時期:2022年5月



2023年5月7日発行

編集発行責任者
東京電力ホールディングス株式会社
柏崎刈羽原子力発電所 広報部
企画広報グループマネージャー
〒945-8601
柏崎市青山町16番地46
TEL 0120-120-448
(平日9時～17時)

《検索》

柏崎刈羽原子力発電所